

2019年5月吉日

お客様 各位

サンコーテクノ株式会社
機能材本部



改元に伴う呼気アルコール検知システム「ALCGuardian®」への影響、
および、「ALCGuardian®NEXT」への影響について

謹啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

3月に「元号変更に伴うシステムへの影響に関する重要なお知らせ」でご通知いたしました「新元号運転免許証」による弊社ソフトの検証をいたしました。

5月1日の新元号への改元に伴い、運転免許証の仕様が変更され、「西暦+令和」が併記され、また、IC記録情報も新元号への変更が行われました。

令和に対応した運転免許証は、令和元年5月5日（月）より発行が開始されはじめています。

弊社では、「新元号運転免許証」を入手し「ALCGuardian®」および、「ALCGuardian®NEXT」について、作動確認をいたしましたのでご報告をいたします。

1. 対象となるシステムについて

呼気アルコール検知器を呼気アルコール検知システム「ALCGuardian®」および、「ALCGuardian®NEXT」と「免許証ICリーダー※1」で運用しているシステムが対象となります。
免許証リーダーでは、「運転免許証に表記されている情報」もしくは、「運転免許証のICチップに記録されている情報」を取得し、得られた情報をもとに個人認証（ID）および有効期限（残日数）の管理を行っています。

※1 免許証ICリーダーは、「SCM（白色）」「Felica（黒色）」の2種です。

光学読み取り式の「AD-1」「ニューリー」は、「新元号運転免許証」への対応できません。

また、今回の検証により、SCMは、必ずPIN番号を使用する為、速やかに「Felica（黒色）」への変更をお勧めいたします。

2. 作動確認結果について

当初、「新元号運転免許証が読み込めない」、「アルコール測定ができない」等の重篤なエラー発生する可能性がありました。

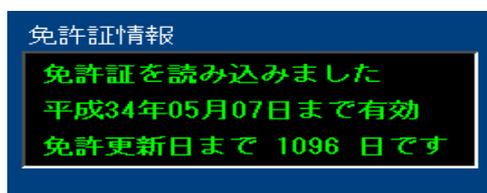
弊社で「新元号運転免許証」入手の上、検証をいたしましたのでご案内いたします。

①「ALCGuardian®」+免許証 IC リーダー「Felica」でご利用の場合

今までと同様手順でのアルコール測定・管理が可能です。(写真 1.)

- 免許更新日 残日数を正しく表示します。
- PC 画面では、「平成 34 年」と表示されます。(令和 4 年の場合)
- 「免許更新日までの日数」は正しく表示されました。

写真 1



②「ALCGuardian®」+免許証 IC リーダー「SCM」でご利用の場合、

または、免許証 PIN 番号を利用して ID 登録を行っている場合
「免許更新日」の読み込みに不具合が発生いたします。(写真 2)

- 免許更新日 不具合が発生いたします。
- PC 画面では、「平成 4 年」と表示されます。(令和 4 年の場合)
- 「免許更新日まで」が誤った日数となります。

大変お手数をおかけいたしますが、下記までご連絡をお願いいたします。

写真 2

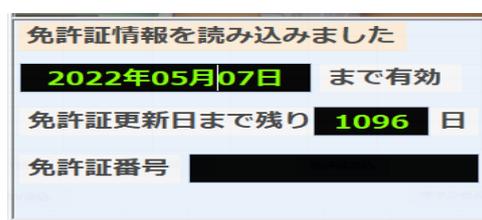


③「ALCGuardian®NEXT」+免許証 IC リーダー「Felica」でご利用の場合 (写真 3.)

今までと同様手順でのアルコール測定・管理が可能です。

- 免許更新日 残日数を正しく表示します。
- PC 画面では、「2022 年」と表示されます。(令和 4 年の場合)
- 「免許更新日までの日数」は正しく表示されました。

写真 3



3. 本件に関するお問い合わせについて

本件に関して、ご不明な点やご相談等がございましたら、下記へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

サンコーテクノ株式会社 機能材本部
〒270-0107 千葉県流山市西深井 1028-14
0120-071-735 / 04-7155-6325

以上